第2次アクションプラン平成18年度の進捗状況考察

1. 進捗状況

- (1) 個別計画の64計画中、18年度の目標が達成された計画 38計画(達成率 59.4%)
 - <視点別の目標達成状況内訳>

地域的な視点10 計画中 3 計画 (達成率 30%)情報政策的な視点7 計画中 3 計画 (達成率 42.9%)人的な視点15 計画中 11 計画 (達成率 73.3%)財政的な視点24 計画中 18 計画 (達成率 75%)業務運営的な視点8 計画中 3 計画 (達成率 37.5%)計64 計画中 38 計画 (達成率 59.4%)

(2) 計画目標の達成年度が平成18年度となっている11計画中(達成年度が平成17年度以降または平成18年度以降と定めた計画を含む)、目標を達成した計画8計画(達成率72.7%)

<視点別の目標達成状況内訳>

情報政策的な視点3 計画中 3 計画 (達成率 100%)人的な視点8 計画中 5 計画 (達成率 62.5%)計11 計画中 8 計画 (達成率 72.7%)

2 . 考察

- ・ 第 2 次アクションプランの 1 8 年度の計画目標に対しては、約 6 割の計画で目標を達成した。特に人的な視点と財政的な視点については、7 割以上の計画で目標が達成され、概ね良好である。給与や組織、定員管理、財政等、主に庁内の改革について計画が進行している状況を裏付けている。一方で、市民等との接点を要する計画については、目標が未達成の計画が多かった。市民等への PR の内容及び方法を工夫、改善し、接点作りをより積極的に行う等、攻めの姿勢が一層求められる。
- ・ 計画目標の達成年度が平成18年度となっている11計画中(達成年度が平成17年度以降または平成18年度以降と定めた計画を含む)、目標を達成した計画は8計画となり、概ね良好な状況となった。市民の利便性向上の成果としては、市税等の電子納付(マルチペイメントネットワークの活用)や、コンビニエンスストアからの納付が実施された。
- ・ 各所管課とも、目標達成に向け努力しているところであるが、より積極的な姿勢で 創意工夫を凝らし、目標を達成できるよう取り組んでいく。